

高齢者に「さをり」を – これからはどの感性で生きようか –

さをり織り指導者養成講座のご案内

今年の年明け、1月にさをり織り創始者城みさをは104歳で永眠しました。彼女がどうして長寿を全うできたのか？その理由を自身の言葉で書いています。

1997年9月さをり機関紙 SAORI REPORT 巻頭言より抜粋。

心と身。二つ揃って完璧。身に重点を置いて肝心の心を忘れていた。介助、介護に目を向ける前に充実した心で居よう、と申し上げたい。長く生きればよいというものではない。人生の充実こそが素晴らしいではないですか、と。

更に申し上げたいことは、「感性はDNAに組み込まれて生まれてくる。それは刺激によって増殖し、自発性によって更に成長する。そして、老いても衰えない。」—解剖学者 養老 孟司氏—1994年「人間大学」にて。これをご存知ですか？もしもご存知ではなかったら、自分の先天的感性に出会わないまま、人の物まねに終始していた自分、汚された感性で生きてきた自分に対して、遅まきながら本物の自分を見つけていただきたい。

たった一度の人生に、「人生とは自分を見つけに来たところ」なのに。

知力、体力は衰えても、感性は衰えないのです。本物の自分を見つけ、そのままの自分で生きていくことが、充実した心を持つことになります。本物の自分を見つけるためにさをりをやりませんか？さをりは年齢は関係ないのです。それは、城みさを自身が身をもってお伝えしています。

○講座内容

◇午前◇基調講演：『これからはどの感性で生きようか』

特定非営利活動法人さをりひろば 代表 城 英二

◇午後◇実習：①織りグループ ②たて糸づくりグループのどちらかをお選びください。

① 織りグループ

実際に織ってみることでさをり織りの面白さを体感します。織りながらどんな声かけをしたらいいのかなど、「あなたの好きなようにしなさい」指導法を学びます。

②たて糸づくりグループ

整経から巻き取りまで、ここを押さえておいたら大丈夫！という、メンバーも一緒に出来るたて糸づくりのコツを学びます。何ひとつ指示しないのはたて糸づくりも同じです。

◇作品講評

*実習のみの受講はできません。

◇障害者対応の特殊織機の取り扱いなどの紹介

○参加費（資料代）：1,000円

○参加対象：高齢者、障がい者、児童、地域助け合いなどすべての福祉事業所などの施設長や職員、特別支援学校、小・中学校特別支援学級などの指導者、作業療法士、家族、ボランティアなど

○参加定員：各回 50名（定員になり次第締め切ります）

○開催場所 及び 開催期日

全国各地でさをり織り指導者養成講座を行います。どの地域の講座でも受講できます。
詳しくは各地のNPO法人さをりひろばネットワークセンターまでお問い合わせください。

- 6月10日(日): 広島 (Tel/Fax: 082-532-1170)
- 6月16日(土): 船橋 (Tel/Fax: 047-431-8001)
- 6月23日(土): 横浜 (問・SAORI 東京 Tel: 03-6273-1240 Fax: 03-6273-1241)
- 6月24日(日): 仙台 (Tel/Fax: 022-296-1511)
- 6月30日(土): 大宮 (Tel/Fax: 048-646-2462)
- 7月2日(月): 名古屋 (Tel/Fax: 052-951-2986)
- 7月7日(土): 東京 (Tel: 03-6273-1240 Fax: 03-6273-1241)
- 7月21日(土): 京都 (Tel/Fax: 075-771-3111)
- 7月30日(月): 神戸 (Tel/Fax: 078-360-5881)
- 8月5日(日) ~ 6日(月): 大阪 (Tel: 06-6921-7822 Fax: 06-6921-8255)

○準備物: 筆記用具、ハサミ

既にさをり織りを導入されている学校や施設の方は作品をご持参ください。

○申込方法: 上記の中で希望される会場のお問い合わせ電話番号にご一報ください。

申込用紙をお送りいたします。

○主催: 特定非営利活動法人さをりひろば

○後援・協賛: (福) 全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会、(社) 日本自閉症協会、
(財) 日本ダウン症協会、(財) 日本障害者リハビリテーション協会、
(社) 長寿社会文化協会(WAC)、(社) 日本作業療法士協会、
他、各都道府県、市町村、教育委員会など。

○協力: (社) COOP SAORI、(株) SAORI

☆ 今年で38年目になるこの講座。参加者の方からこんなお声をいただいています ☆

「初めて織機を触ったけれど楽しかったです」「夢中に織っていました。自由って気持ちいいですね。」
「生徒に好きにさせてあげたいです」
「たて糸が苦痛で仕方なかったけれど、こんなに気楽にできることがわかってよかったです」
「メンバーのみんなと一緒に出来そうです。」「たて糸も楽しくできるのですね」 など・・・

●お問い合わせ●

SAORI 大阪本部 (担当: 城哲也、赤井) TEL: 06-6921-7811 FAX: 06-6921-8255